

宮城県聴覚障害者情報センター職員による

なるには講座

「手話通訳者」って

どんな仕事？

最後に
ミニ手話
講座
あり！

ありがとう。

仙台で従事するさまざまな職業の方をお招きし、その仕事の魅力を語っていただく「なるには講座」。今回は、宮城県聴覚障害者情報センターから講師をお迎えして、手話通訳者とはどんな仕事なのか、どんなところで活躍しているのか、手話通訳者になるにはどうしたらいいのかをお話いただきます。手話に興味がある方は、ぜひこの機会にご参加ください！



耳マーク

聞こえない人々の存在と立場を社会一般に認知してもらい、コミュニケーションの配慮などの理解を求めているためのマークです。



手話マーク

手話を必要としている人。



筆談マーク

筆談を必要としている人。

日時

令和7年10月4日(土)

13:30～15:00(開場13:15)

会場

若林図書館2階視聴覚室

定員

20名(小・中・高生対象)

受付

令和7年9月6日(土)9:30から受付開始
図書館カウンター又はお電話にて受付いたします。

※定員に達し次第、お申込みを終了とさせていただきます。

※お預かりした個人情報は、利用目的以外には使用しません。

参加
無料



仙台市若林図書館 TEL:022-282-1175 指定管理者 株式会社 ヴィアックス